

伊台地区タウンミーティングでいただいた意見等と市の回答

☆	項目	意見の内容	対応可能性と対応時期	対応策または不可能な理由等	担当課
1	農業振興	園内路整備について原材料の支給をいただいているが、高齢化し、日曜日にしようとしても生コン業者が休みだったりして難儀していて、工事を請け負い契約に頼らざるを得ないので、手間賃を含めた支援にしてもらおうとありがたい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>園内道の整備を始め、原材料支給に伴い地元が施工する工事について、地域の皆さんで実施することにより施設管理意識の向上を図る観点から、手間賃に相当する人件費等の補助は行っており、今のところ見直しの予定はありませんが、農家経営の安定化を図るためにもため池や農道等の生産基盤整備が必要と認識しております。今後におきましても本市が事業主体となり、地元から分担金をいただいたうえで工事を実施する一般土地改良事業（園内道整備は含まない）を推進してまいりたいと考えておりますので、ご理解をお願いします。</p> <p>次に、生コンの支給日についてですが、日曜日を除く祝祭日は、生コンクリート工場が稼働しているため、配送することが可能となっておりますので、本市から送付する原材料交付決定通知受領後、地元で日程調整を行い対応していただくようお願いします。</p>	農林土木課 中田 利信 948-6574

2	農業振興	ため池改修を引き続きお願いしたい。それに伴う地元負担が、過疎、高齢化により重荷になっている。地元負担の軽減を考えていただきたい。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>ため池等の農業用施設は、本市にとっても重要な施設であるため、今後におきましても地元土地改良区や関係機関と調整を行い、老朽化や緊急度等を総合的に勘案したうえで、補助事業等を有効に活用しながら、順次整備を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>地元負担金の軽減につきましては、土地改良事業は受益者負担の性格上、本市が定める土地改良事業分担金徴収条例等に基づき、事業の申請者から分担金をいただくこととなっておりますが、平成14年に分担金等の率の改正を行い、農振・農用地区域のため池改修は、それまでの2～5%から現在の1%に軽減されていることから、今のところ、さらなる軽減の予定はありません。</p> <p>しかし、改修工事の設計や積算時において、より一層のコスト縮減を図ることで、少しでも分担金の軽減に努めてまいりたいと考えておりますので、ご理解をお願いします。</p>	農林土木課 松本 哲也 948-6577
3	農業振興	人・農地プランは、伊台地区には使いにくいところがあるので、山間地にも使いやすい制度に対応してもらいたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>伊台地区は山間地で水田より果樹園が多いため、国の事業である「人・農地プラン」の事業が進めにくいという趣旨のご意見ですが、この事業は田畑、果樹園を問わず取り組むことができますので伊台地区が不利ということはありません。</p> <p>また、その事業内容は、今後の中心となる経営体はどこか、その中心となる経営体へどうやって農地を集めるか、将来を見据えた地</p>	農林水産課 大堀 英世 948-6566

				<p>元の農業者を含めた地域農業のあり方やいかに農地を効率的に集積していくのかを、集落など任意で集まった人たちが、話し合って決めていこうというものです。したがって、何よりも地域の方々の主体的な意志により進めるものとなります。</p> <p>制度の運用自体は国の要領等により定められており変えることはできませんが、本市としては、伊台地区特有の農地の事情を考慮しつつ、県や農協等関係機関と連携しながらバックアップしていきますので、まずは農林水産課にご相談いただければと思います。</p>	
4	農業振興	伊台地区では、高齢化等により耕作放棄地が増えている。優良農地を荒廃させないよう、耕作放棄になる前の善処策として受委託の輪を広げ、支援をいただきたい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>本市では、現在、農業基盤強化促進法に基づく農地の貸し借りが行われる場合に、農地の借り手に対して報償金を支払い、農地が担い手に集まるよう支援しているところでございますので、ご活用いただけたらと思います。</p> <p>今後におきましても、様々な角度から中山間地域の農業振興について検討し、住民の皆様や行政等など皆で知恵を出し合いながら、更なる中山間地域の活性化を図ってまいりますので、ご理解いただければと思います。</p>	農林水産課 山本 秀彦 948-6567

5	社会福祉	民生委員の仕事量が多い。研修会などの調整をしていただければ少しでも負担が減るのではないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>民生児童委員の活動は、福祉全般にわたるなど範囲が広く、また、ニーズの多様化により、社会福祉制度は次々と見直しされています。そのため、できるだけ幅広い知識を得ていただくためにも民生児童委員にはいろいろな研修にご参加いただきたいと考えています。しかしながら、研修会については、愛媛県社会福祉協議会や松山市社会福祉協議会を始めとしたいろいろな団体が主催し、それらが重複していることも事実です。今後は関係機関と連携しながら、より多くの民生児童委員が研修を効率よく受けていただけるよう調整してまいりたいと考えています。</p>	生活福祉総務課 矢野 和喜 948-6397
6	交通	高齢者の足として、バスの便が少ないので、何か対策を考えてほしい。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>バス路線の増便など、交通環境の充実を望む意見は、多くの地域で出されておりますが、路線バスの運行は、毎年、数億円規模の赤字を抱えており、バス事業者からは「経費を増やすような、回数・路線の変更などは非常に困難である」と聞いております。</p> <p>伊台より上を運行する五明線については、平成22年度より、五明地区の皆さんと、交通事業者、行政により地域の交通に関する意見交換の場を設け、路線の維持に努めている状況です。</p> <p>現在、平日8～9便の運行で、ご不便をおかけしていると思っておりますが、地域のバスを維持していくために、ぜひバスをご利用していただきますよう、よろしく願いいたします。</p>	総合交通課 遠藤 敬二郎 948-6846

7	農業振興	鳥獣被害対策とりわけイノシシ対策を引き続きお願いしたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>本市では、平成23年3月、松山市鳥獣被害防止対策協議会を設立し、関係機関(県・農協・猟友会等)のご協力をいただきまして、松山市鳥獣被害対策防止計画を策定し、鳥獣被害対策等についての検討を重ねているところでございます。</p> <p>また、有害鳥獣捕獲許可に基づき、市内の猟友会が捕獲したイノシシの頭数に応じた報償金の支払いや、農業者が、個人または共同で設置する電気柵や防護柵等の施設整備への助成を実施しておりますが、今後におきましてもより一層鳥獣被害対策に取り組んでまいりたいと考えております。</p>	農林水産課 山本 秀彦 948-6567
8	農業振興 まちづくり	限界集落にならないよう頑張っている事例を市が情報発信してくれたら参考にできると思うのでお願いしたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>本市でも先進的な取り組みを参考にして検討するとともに、市民の皆様へ情報発信していくことは大切であると考えています。</p> <p>取り急ぎ手持ちの情報を送付させていただきましたが、ほかに必要な情報などがございましたら、企画政策課までお問い合わせをお願いいたします。</p>	企画政策課 松村 克彦 948-6212

9	農業振興	新規に植えるときには補助金が出るが、壊れかけのものを直すことには補助金が出ない。そういったところにも補助金を出していただくと助かる。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>本市の農業関係の補助は、現状の生産や品質をグレードアップするための新規導入など、経営的なリスクや自己負担が大きくなる新たな取り組みに対して支援を行うものであり、既存施設の修繕等の維持管理については、現状維持・経営に関わる内容なので、支援を行っておりませんのでご理解いただけたらと思います。</p> <p>伊台地区のニューピオーネの栽培施設についても、既存施設に新たな機能を追加する更新に対しては、現在も支援しておりますが、修繕整備は、対象としておりません。</p> <p>今後も、引き続き、栽培施設の新規導入等の支援を行い、商品化率の向上及び高品質安定供給できる全国一の産地の確立を目指していきます。</p>	農林水産課 森貞 貴子 948-6568
10	土地利用	市街化調整区域では、許可がなければ建築ができず、土地も売れない。農家を守り、都市計画マスタープランの将来像を実現するためにも、市街化調整区域の解除、白地に戻してほしい。	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>松山市では、将来の人口減少が予測されるものの、核家族化の一層の進行により、世帯数の増加に対する都市的土地利用の必要性は今後も高まると考えられます。また、愛媛県の松山広域都市計画区域マスタープランにおいても、市街化区域の線引きを維持することが打ち出されていることから、いわゆる線引きについては、今後も維持し、引き続き無秩序な市街地の拡大の防止と効率的な市街地整備を図っていく必要があるものと考えています。</p>	都市政策課 林 昌宏 948-6462

11	給排水施設	<p>開発の際、各団地などにつくった上下水道の設備が老朽化し、補助がないと維持管理できない状態になっているが、市はどのように考えているか。</p> <p>簡易水道の設備について、現在は水道料、自前でやっているが、将来的に破たんも懸念される。改修、補修に補助金をいただけるよう考えていただきたい。</p> <p>団地の下水処理設備も老朽化してくるので何らかの対策が必要ではないか、長い目で見た対策をお願いしたい。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>地元が設置運営している水道施設の更新費用や維持管理に必要な費用は、受益者負担が原則となっております。</p> <p>厳しい財政状況の中、新たな補助制度を設けることは困難でございますので、利用料金を検討されるなど、地元で対応をお願いします。</p> <p>個人が設置する合併処理浄化槽は、市の補助が受けられますが、設置費・維持管理費とも個人負担が大きく、それに比べて個人負担の少ない集合処理施設への補助については難しいと考えています。</p> <p>また、集合処理施設の老朽化等による更新に際して、個々に浄化槽を設置するか、もしくは集合処理施設を再度設置するかについては個人負担も踏まえて団地内でご検討をお願いします。</p>	<p>生活衛生課 岸 洋一 911-1863 環境指導課 忽那 実 948-6440</p>
12	防災	<p>伊台地区では大雨の後、地震があると山津波が懸念される。行政にも目を向けていただきたい。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 即時対応(年度内) <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>山間部には、がけ崩れや土石流危険区域が存在し、大雨時には警戒や広報により情報提供して、事前の安全対策を講じております。</p> <p>大雨に地震を伴う複合災害による備えにつきましても、地形や震度分布により異なっておりますので、防災計画の見直しに併せて対策を検討してまいります。</p>	<p>危機管理担当部長付 矢野 秋文 948-6793</p>